

平成28年度 親切・美化県民運動推進方針

1 推進目標

近年、人口減少や高齢化などによる地域コミュニティの衰退が懸念されるなか、地域コミュニティの活性化と環境保全活動の好循環を創り出すことが課題となっています。

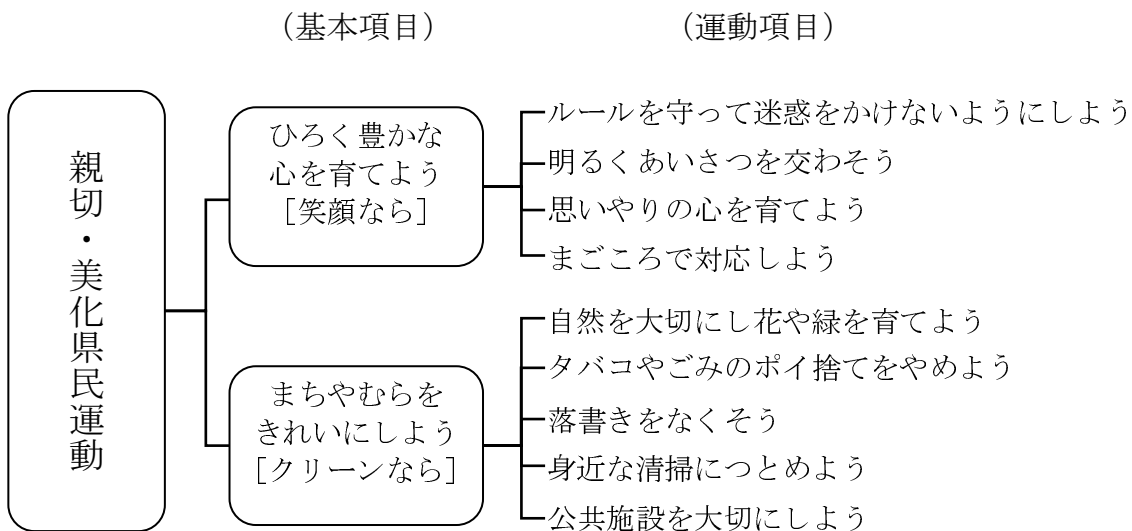
いま、県民一人ひとりが存在感と生きがいを感じることでできる地域づくりと、次代へ責任を持って引き継ぐことでできる安全・安心で快適な生活環境の創造が求められています。

豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能な暮らしを創生するためには、私たちのライフスタイルを新たな発想により再構築する必要があります。

このような状況を踏まえて、誰もが安心して快適に暮らすことのできる「住んでよし」「訪れてよし」の奈良県の実現に向けて、県民一人ひとりが「きれいに暮らすこと」の大切さを認識し、生活行動や経済活動を環境負荷の少ないものに転換・定着させることが必要です。

「クリーンな心でグリーンな奈良に」をモットーに進めてきた「親切・美化県民運動」でのこれまでの積み重ねを糧として、多様な主体と連携・協働しながら運動の活性化を図るとともに、潤いとやすらぎのある快適な環境をつくるため、地域の魅力を高める運動として定着させることを推進目標とします。

2 運動の基本項目



3 重点実践項目

(1) ひろく豊かな心を育てよう (笑顔なら) の推進

- ◎乗車マナーを守ろう
- ◎あいさつ運動をすすめよう
- ◎ボランティア活動に参加しよう
- ◎来訪者を温かく迎えよう
- ◎地域づくりに参加しよう

(2) まちやむらをきれいにしよう (クリーンなら) の推進

- ◎花づくりの輪を広げよう (花いっぱい運動)
- ◎車からのポイ捨てをやめよう (ノーポイ運動)
- ◎公共施設などへの落書きをなくそう
- ◎公園や家のまわりをきれいにしよう
- ◎道路や河川をきれいにしよう

4 運動の進め方

- ①協議会は行政機関や自主的に取り組んでいる団体と密接な連携をとり、協働して運動の充実・強化に努める。
- ②協議会は学校・職場・地域・家庭でそれぞれ自主的な実践活動が展開できるよう積極的に啓発活動を行う。
- ③市町村との連携を密にするとともに個々の団体とネットワーク化し、情報交換等を行うことにより、運動の一層の推進と協議会の活性化を図る。

平成 2 8 年度 親切・美化県民運動事業計画

1 親切・美化奈良県民運動推進協議会の運営

事業名	日時・場所	概要
常任理事会・理事会 合同会議	5月25日 奈良商工会議所 (奈良市)	1 平成27年度事業実績について 2 平成28年度事業計画(案)について 3 その他

2 親切・美化県民運動普及啓発事業

事業名	日時	概要
クリーンアップ なら キャンペーン	9月	<p>9月を「クリーンアップ なら キャンペーン月間」と定め、集中的なポイ捨てゴミの美化活動及び落書きの消去活動を県内全域で展開する。</p> <p>重点実践項目 『タバコや空き缶のポイ捨てをやめよう』 『公共施設などへの落書きをなくそう』</p> <p>1 美化活動 ◎「小さな親切」運動奈良県本部との共催によるふるさと美化運動の実施 実施日 9月第1日曜日(9月4日) 実施箇所 20コース(予定) 参加者 15,000人(予定)</p> <p>◎市町村、会員団体等による美化活動の実施 実施日 9月中適時 参加者 35,000人(予定)</p> <p>2 落書き消去活動 ◎なら落書き防止活動ネットワークとの共催による落書き消去活動の実施 実施日 ①9月第1日曜日(9月4日) ②9月中適時 実施場所 ①未定 ②会員団体等がそれぞれに設定した場所(未定)</p> <p>3 啓発活動 ◎啓発ポスター・チラシの配布 (市町村、会員団体、企業、NPO等への配布)</p>

事業名	日時	概要
クリーン・グリーン 実践者の表彰	募集時期 9～10月	地道な活動を続け、社会にあたたかい雰囲気を与えて くれている親切、美化、花いっぱい運動等の優良実践者 を推薦により表彰する。 ◎対象：個人またはグループ
親切・美化奈良県民運 動推進協議会のホーム ページの充実	通 年	県民運動実践団体等の活動の様子や協議会の事業を ホームページで紹介し、県民運動の啓発と事業の周知を 図る。

3 その他

事業名	日時・場所	概要
関連する県民運動等と の連携強化・ネットワー ク	随 時	関連する県民運動等との連携を強化し、親切・美化県 民運動の一層の推進を図る。 ◎「小さな親切」運動 （「小さな親切」運動奈良県本部） ◎社会を明るくする運動 （“社会を明るくする運動”奈良県推進委員会） ◎なら落書き防止活動ネットワーク